

| 科目名  |     | 地域作業療法学 |      |       | 授業の種類   | 講義       | 講師名 |       |    |
|------|-----|---------|------|-------|---------|----------|-----|-------|----|
| 授業回数 | 15回 | 時間数     | 30時間 | (2単位) | 配当学年・時期 | 作業療法士科3年 |     | 必修・選択 | 必修 |

〔授業の目的・ねらい〕

本講座は、ノーマライゼーションを目指して、様々な諸制度(介護保険法、障害者保健福祉法、など)とのかかわりの中で、地域リハビリテーションの一環で行われる「作業療法のすべて」が対象である。身障・老人領域等への作業療法活動に関して講義を行う。

〔授業全体の内容の概要〕

身体障害作業療法は、介護保険、訪問リハ、ケアマネとのかかわりに関して作業療法の活動を解説する。

〔講師の実務経験〕

緑ヶ丘病院,大阪市社会福祉協議会,中央訪問看護ステーションで作業療法士として勤務

〔授業終了時の達成課題(到達目標)〕

介護保険、訪問リハ、ケアマネとのかかわり合いを理解し、説明することができる。

| 回数 | 講義内容               |
|----|--------------------|
| 1  | 地域リハビリテーションとは・地域診断 |
| 2  | 地域診断発表・地域作業療法とは    |
| 3  | 開発途上国でのOT          |
| 4  | 開発途上国でのOT          |
| 5  | 訪問リハビリテーションとは      |
| 6  | デイケア・身障者支援施設でのOT   |
| 7  | デイケア・身障者支援施設でのOT   |
| 8  | デイケア・身障者支援施設でのOT   |
| 9  | デイケア・身障者支援施設でのOT   |
| 10 | 訪問リハビリの事業所の起業      |
| 11 | 訪問リハビリの事業所の起業      |
| 12 | 福祉用具の会社でのOT        |
| 13 | 福祉用具の会社でのOT        |
| 14 | 訪問リハビリでのOT         |
| 15 | 訪問リハビリでのOT         |
|    | 定期筆記試験             |

【 準備学習・時間外学習 】

【 使用テキスト 】

| 書籍名 | 著者名 | 出版社 |
|-----|-----|-----|
|     |     |     |

【 単位認定の方法及び基準(試験やレポート評価基準など) 】

筆記試験